



Westlaw Japan

ブックマークと検索履歴の使い方

目次

1. ブックマークの使い方	3
---------------	---

2. 検索履歴の使い方	8
-------------	---

1. ブックマークの使い方

ブックマークを保存する

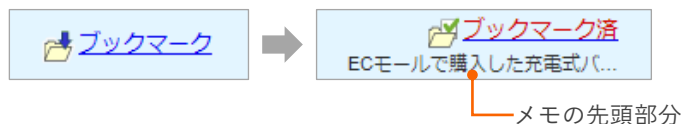
[目次に戻る](#)

Westlaw Japanには、独自のブックマーク機能が搭載されています。

判例、法令、雑誌記事などにブックマークを保存しておく、後で素早く参照することができます。

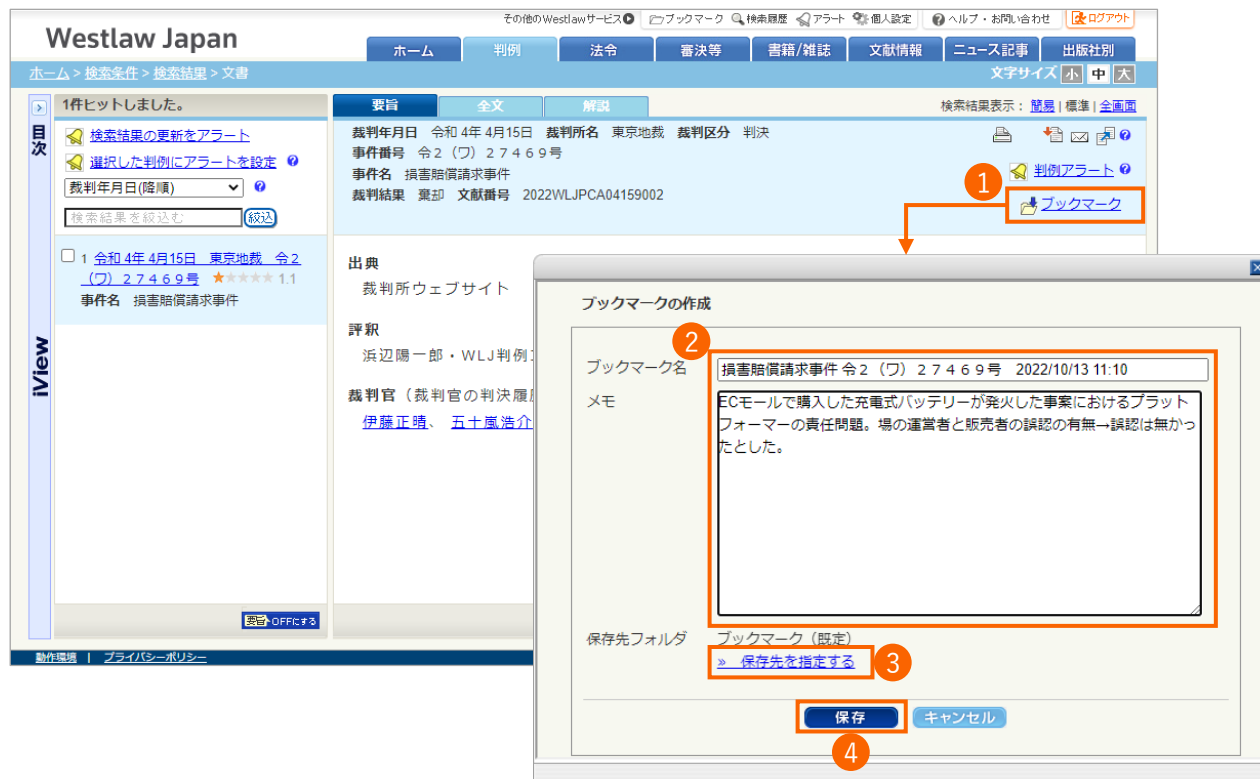
ブックマークの保存方法

- 1 コンテンツの右上に表示される「ブックマーク」をクリックします。
- 2 必要に応じて、ブックマーク名を変更します。
メモ欄にブックマークのメモを記入することも可能です。メモはブックマーク管理画面で一覧表示されます。
- 3 ブックマークをフォルダーに分けて管理したい場合は、「>>保存先を指定する」をクリックして、保存先フォルダーを作成または選択します。
フォルダー機能については、[次ページ](#)をご覧ください。
- 4 最後に「保存」をクリックします。
ブックマークが保存されると、「ブックマーク」リンクが「ブックマーク済」リンクに変わります。上記 ② でメモを記入した場合は、「ブックマーク済」リンクの下にメモの先頭部分が表示されます。



ブックマークの削除方法

上記の「ブックマーク済」リンクをクリックするか、後述のブックマーク管理画面から削除します。



TIP

- 保存することができるブックマークの数は200個です。お申し込み（無償）いただくと5,000個に増やすことができます。
- 1件の文書に対して、ブックマークを1個保存することができます。（すでに「ブックマーク済」となっているコンテンツをブックマークすることはできません。）

ブックマークをフォルダーに分けて保存する

[目次に戻る](#)

ブックマークは、フォルダーに分けて保存することができます。

特に、IPアクセスでご利用いただく場合、ブックマークが組織内で共有されますので、フォルダーで分類しておくブックマークをスムーズに共有することができます。

フォルダーの利用例

- 調査の目的やテーマ別に分ける
- クライアント別（依頼案件別）に分ける
- 個人用のフォルダーを作る（IPアクセスのお客様）
- 事務所内、チーム内で共有したい判例や雑誌記事をまとめる（IPアクセスのお客様）
- 新人教育で使用したい判例や雑誌記事をまとめて新人にシェアする（IPアクセスのお客様）

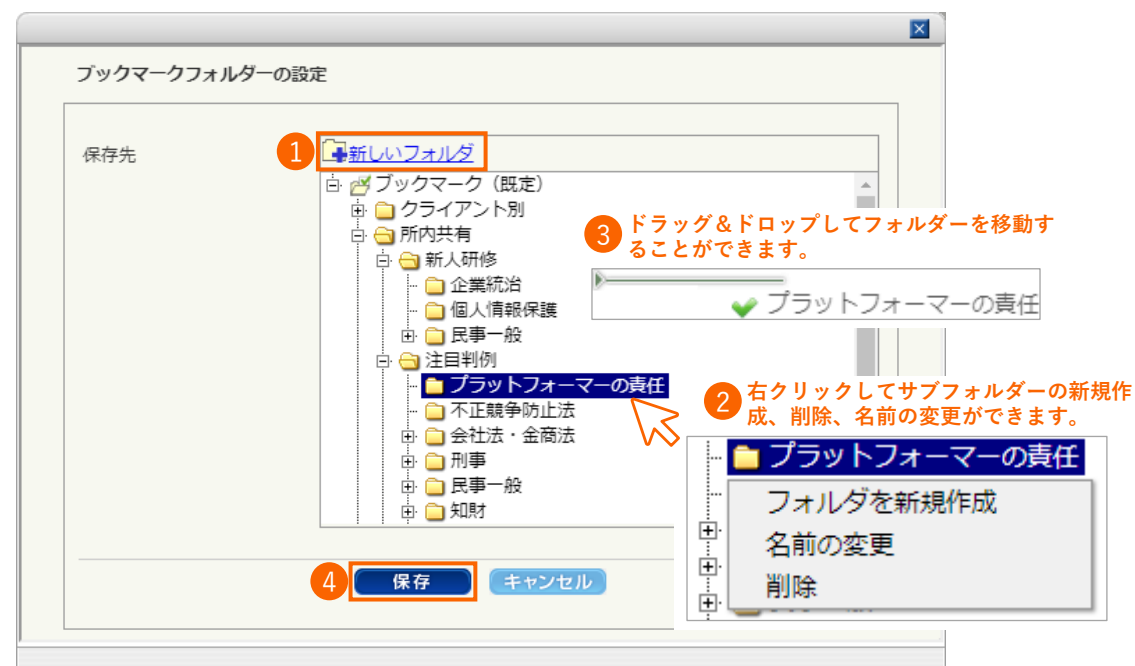
TIP

- 保存することができるフォルダー数は100個です（サブフォルダーを含む）。お申し込み（無償）いただくと500個に増やすことができます。
- フォルダーは最大で5階層まで作成することができます。
- フォルダーは文字コード順に並びます。好みの順に並べたい場合は、フォルダー名の先頭に「01」「02」などの数字を付けます。

フォルダーの使い方

まず、[前ページ](#)の手順③で「保存先を指定する」をクリックして、下図の画面を表示します。

- ① 「新しいフォルダ」をクリックして、必要なフォルダーを作成します。
- ② サブフォルダーの作成、フォルダー名の変更、削除は、対象のフォルダーを右クリックしてポップアップメニューから行います。
- ③ フォルダーはドラッグ&ドロップして移動することができます。
- ④ 最後に、ブックマークを保存するフォルダーを選択して、「保存」をクリックします。



ブックマークを保存したコンテンツを閲覧する／ブックマークを管理する

ブックマークを保存したコンテンツを閲覧するには、製品最上部の「ブックマーク」 (A) をクリックして、ブックマーカー一覧の右端に表示される「閲覧」 (G) をクリックします。ブックマーカー一覧画面では、ブックマークの削除やフォルダーの移動、メモの編集などを行うことができます。

- A ブックマークリンク**
ブックマーカー一覧を表示します。
- B ブックマーク／検索履歴タブ**
ブックマークと検索履歴を切り替えることができます。
- C フォルダー**
フォルダーを選択すると、そのフォルダーに含まれるブックマークが画面右側に表示されます。保存する際にフォルダーを指定しなかったブックマークは、最上位の「ブックマーク (既定)」フォルダーに保存されています。サブフォルダーの作成、フォルダー名の変更、削除は、[前ページ](#)と同様の操作で行うことができます。
- D 削除／フォルダの移動**
チェックボックスで選択したブックマークを削除したり、他のフォルダーに移動します。
- E 種類**
ブックマークされたコンテンツの種類が表示されます。判例、法令、書籍・雑誌等の種類別に色分けされたアイコンが表示されます。



- F ブックマーク名とメモ**
ブックマーク保存時に記入したブックマーク名とメモが表示されます。これらはブックマークメモ欄の「>>閲覧／編集」リンクから編集することができます。

- G 閲覧**
「閲覧」リンクをクリックすると、そのコンテンツに遷移します。ブックマーカー一覧に戻るには、画面左上の「ブックマーク／検索履歴」 (下図) をクリックします。



Q：検索条件を保存して、後から検索を再現することはできますか？

検索条件（キーワード等）をブックマークすることはできませんが、次の方法で検索条件を保存して検索を再現することができます。

検索履歴を使う

直近 2 週間分の検索条件は、検索履歴から再現することができます。
詳しくは、[P9](#)をご覧ください。



検索結果更新アラートを設定する

検索結果更新アラートを設定すると、アラートを設定した検索条件で検索を実行することができますので、検索条件をブックマークする代わりとしてお使いいただけます。
検索結果更新アラートの詳細は、[検索結果更新アラート設定ガイド](#)をご覧ください。

使い方

- 判例等の「条件検索」画面で、保存したい検索条件を入力して検索します。
- 検索結果画面で、左上に表示される「検索結果の更新をアラート」をクリックします。
- アラート設定画面で、配信先アドレス等を設定して、アラートを保存します。
- 画面右上の「アラート」をクリックします（下図 **A**）。
- 「検索結果の更新アラート」タブをクリックします（下図 **B**）。
- 該当のアラートの「検索」をクリックすると、保存した条件で検索が実行されます。（下図 **C**）。



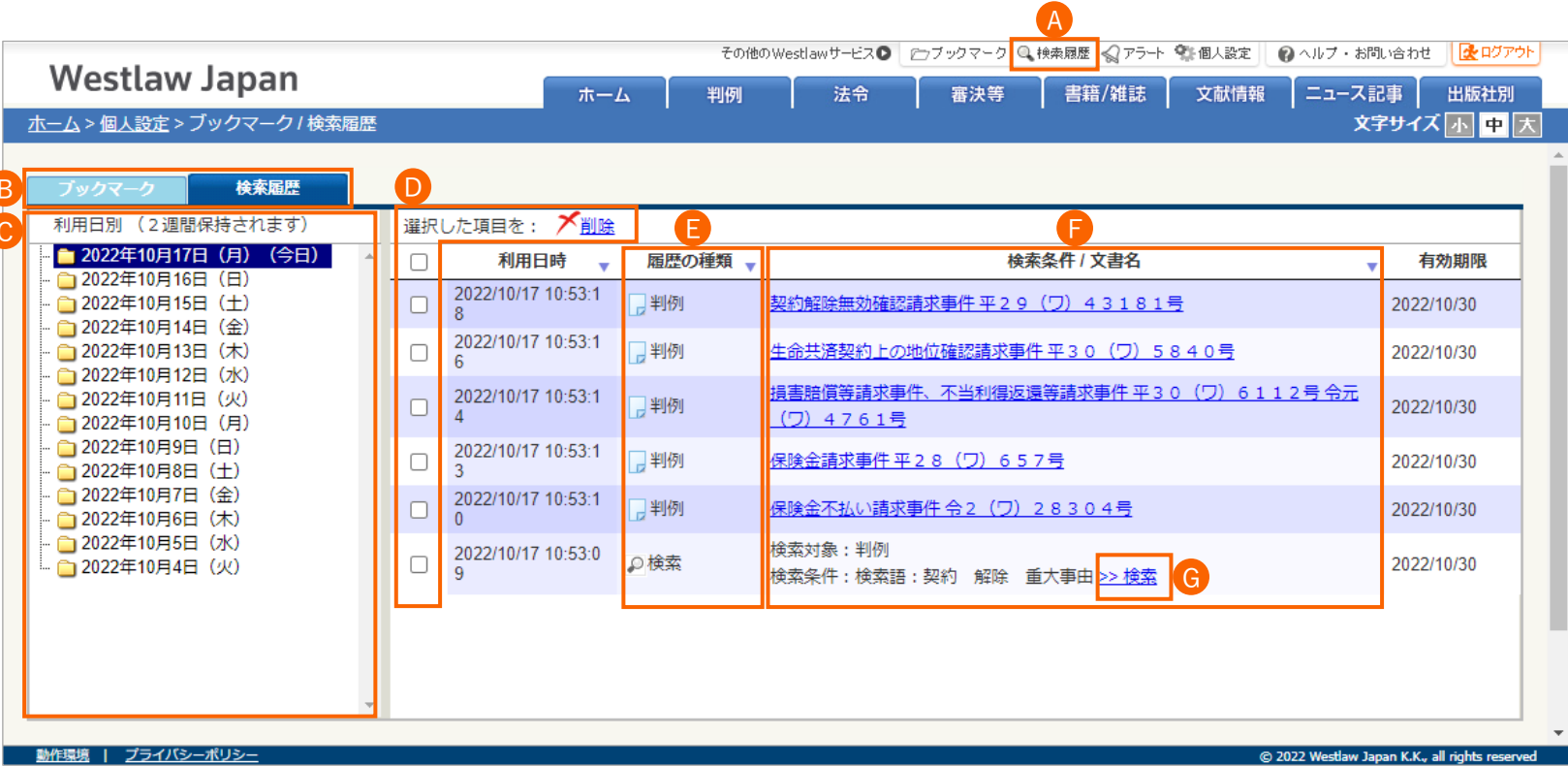
2. 検索履歴の使い方

検索履歴を表示する

目次に戻る

Westlaw Japanには検索履歴機能が搭載されており、過去2週間にアクセスしたコンテンツの他に、検索条件（キーワード等の検索画面に入力した内容）が記録されています。検索履歴を表示するには、画面最上部の「検索履歴」（A）をクリックします。

- A 検索履歴リンク**
検索履歴画面を表示します。
- B ブックマーク／検索履歴タブ**
ブックマークと検索履歴を切り替えることができます。
- C フォルダー**
過去2週間分の検索履歴がフォルダーで表示されます。フォルダーを選択すると、その日にアクセスしたコンテンツと検索条件が画面右側に表示されます。
- D 削除**
チェックボックスで選択して、検索履歴を削除することができます。
- E 履歴の種類**
アクセスしたコンテンツの種類が表示されます。判例、法令、書籍・雑誌等の種類別に色分けされたアイコンが表示されます。
検索条件が記録されている場合は、「検索」と表示されます。



- F 検索条件／文書名**
アクセスしたコンテンツのタイトル（事件名等）がリンクで表示されます。リンクをクリックすると、そのコンテンツに遷移します。遷移先のコンテンツからブックマーク一覧に戻るには、画面左上の「ブックマーク／検索履歴」をクリックします（右図）。
「>>検索」リンク（G）をクリックすると、検索画面に遷移して、検索条件の入力状態が再現されますので、検索ボタンをクリックして検索することができます。



- ヘルプサイトでは、様々なマニュアル・ガイドをご案内しております。ぜひご活用ください。
ヘルプサイトはこちら <https://www.westlawjapan.com/cs/help/manual/>
- 製品のログインURLのご案内
IDアクセスのお客様：<https://go.westlawjapan.com/wljp/app/signon/display>
IPアクセスのお客様：個別の専用URLとなります。ご契約担当者様にお問い合わせください。
- 著作権について
本ガイドの著作権はトムソン・ロイター株式会社に帰属します。本ガイドの全部または一部の無断転載及びお客様以外の第三者への頒布・回覧等を禁止いたします。
- お問い合わせ先
お問い合わせフォーム：<https://www.westlawjapan.com/form/support/>
E-mail：support@westlawjapan.com